

学校だより

東泉丘

令和3年(2021年)5月号
全児童数 548人(4/14現在)
豊中市立 東泉丘 小学校
校長 河上 洋介



新型コロナウイルス感染拡大防止のために

4月22日付「年間行事予定の一部変更について」等でお知らせしているとおり、大阪において感染状況が急拡大したため、年度当初に予定していた学級懇談会の中止や、土曜参観の延期をすることとなりました。これらの行事は、学校と保護者が連携して教育活動を進めるうえで非常に大切ですが、今は何より感染拡大防止を第一に考える時期と考えています。参観等を楽しみにして下さっていた保護者の皆様には、大変申し訳なく思っています。ご理解くださいますようお願いいたします。

学校では、基本的な感染防止対策を一層徹底することについて、教職員と子どもがいっしょにがんばっています。マスクの着用や手洗い、換気、密を避けること等、声を掛け合いながら取り組んでいます。特に、給食時の対策が大切と考えています。

保護者の皆様には、引き続き、毎朝の健康観察や、お子様の基本的な生活習慣（食事、睡眠、運動）にご留意ください。また、お子様や同居しているご家族の方がPCR検査を受けることになった場合は、学校へご連絡ください。万一、学校が臨時休校になった場合には、家庭学習の習慣が大切になります。例えば、テレビを見る時間、宿題をする時間等、家での時間の使い方についてお子様と話し合ってください。ご家庭での学習環境を整えることについてもご配慮ください。

きらっと輝くわかたけっ子

○4月20日(火)の朝に、1年生と2～6年生が対面式が行われました。まず、1年生が、他学年の代表が持つアーチをくぐって入場しました。次に、6年生の代表の子が、1年生にボールと長なわをプレゼントする場面がありました。そのとき、6年生の子が体がかがめて1年生と同じ目線になってボールを渡していて、その様子を見て、心がほんわかしました。きっと、その子はどうやって1年生に渡したらいいのか一生懸命考えてくれたのではないかと思います。うれしい場面でした。

○遅れて2時間目から教室に来た子がいたときに、クラスの子たちがその子に「おはよう。」と声をかけて、1時間目にしたことを教えてくれている様子を見ることがありました。きっと、遅れて教室に来た子はほっとした気持ちになったと思います。

本校の目指す学校像「ひとりひとりが輝く楽しい学校」

<連絡やお願い>

○職員等の紹介

- ・年度当初に配置が決まっていなかったためお知らせできていませんでしたが、〇〇先生が4月15日（木）から勤務しています。支援学級を担当しています。
- ・同じく4月15日（木）から、〇〇さんがスクールサポーターとして月、火、水曜日に子どもたちの学習等の支援をしてくださっています。

○小学校スクールカウンセラーについて

- ・今年度から、本校を含めて11小学校の担当として、〇〇さんが小学校スクールカウンセラーとして配置されました。大橋さんは、普段は拠点校の熊野田小学校に木曜日のみ勤務しています。
- ・なお、中学校区のスクールカウンセラーも、これまで通り必要に応じて小学校を支援してください。昨年度と同じ、〇〇さんが勤務されています。

○携帯電話の持込みについて

- ・やむを得ず子どもが携帯電話を学校に持ち込む場合は、年度ごとに毎年「同意確認書」を提出いただく必要があります。昨年度まで学校から許可をもらっていた場合も改めて「同意確認書」の提出が必要ですので、担任に申し出てください。
- ・本校では、見守りサービス「はとくんGPS」を、希望する保護者が事業者（株式会社サテライト 06-6535-5006）に直接申し込むことによって利用いただいています。また、今年度から関西電力送配電(0570-037-360)による同様の見守りサービス「OTTADE!」を利用いただくことも可能になりました。携帯電話の持込みを検討される際、これらのサービスの活用についてもご検討ください。なお、これらのサービスに関する問い合わせは、事業者にご連絡してください。

○学校連絡メールについて

- ・本校では、学校からの連絡手段として「学校連絡メール」を使っています。今後、新型コロナウイルス等により臨時休校を行う場合など、大切な連絡等を学校から配信することが予想されます。まだ受信設定をしていない場合は、次の方法で設定をお願いいたします。
 - (1) 携帯電話等で school@toyorenaku.jp へ空メールを送信してください。
 - (2) 登録用のメールが届きますので、画面の表示に従って登録をしてください。その際必要となる学校IDは「〇〇」です。

○放課後の校庭開放について

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでは、放課後の校庭開放を見合わせます。子どもたちには、終わりの会終了後、まっすぐ家に帰るように指導しています。